

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2015年1月号

2015年、今年も要求実現に全力でがんばります。



昨年の総選挙で、日本共産党は画期的な躍進を勝ち取りました。安倍自公政権の暴走政治と対決し、どの分野で

(1月5日トキハ前) も対案示し、国民との共同を貫いてきた日本共産党の政治姿勢が評価されたものです。今年も消費税増税ストップ、集团的自衛権行使容認の「閣議決定」撤回、原発再稼働中止、TPP交渉からの撤退、企業団体献金禁止・政党助成金廃止など公約実現にとりくみます。

4月はいっせいで地方選挙です。大分市区では県議選がたたかわれます。つつみ県議の議席絶対確保に、全力をあげます。

市政でも、首長選挙がおこなわれます。国の悪政から市民の暮らしを守る防波堤としての市政転換を求めています。中小業者の営業を守る取り組み、国保・介護など切実な要求が山積しています。市民との共同を広げていきます。引き続き、ご支援・ご協力をお願いします。

つつみ栄三事務所開き



(決意表明するつつみ県議)

1月12日、県総合福祉会館に、80名が参加し、各後援会より、つつみ県議の4期目必勝の決意が語られました。私も市議団を代表して、決意を述べました。

新春のつどい・新年会



(革新懇新春のつどい)

1月12日には大分民主商工会、15日に革新懇の新春のつどいに出席しました。また介護保険をよくする大分の会、大分生健会の新年会にも参加しました。

生存権裁判を支援する大分の会 結成総会

1月17日、コンパルホールで開催されました。私は「会」の結成準備会の呼びかけ人代表として、開会あいさつをおこないました。結成いたる経過報告、規約の提案が拍手で採択されました。新役員として、岡村弁護士が会長に、藤崎・楠本の両弁護士が副会長に、加藤氏が事務局長に選出



(開会あいさつする福間)

されました。

1部で「生存権裁判をめぐる情勢と今後のい」について講演を予定していた全国連絡会事務局長・前田美

津恵氏が来れなくなったのは残念です。

——生活相談も次々——

●国税滞納処分、●財産処分など、●明碩下水路の蚊の発生抑制対策について、下水道部に申入れを行いました。

暮らし・地域の問題など

ご意見・ご要望をおよせください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

